

令和8年度 家庭教育ファシリテーター養成講座

「やってみよう！対話が生まれるファシリテーション」開催要項

1. 趣旨

家庭教育は、すべての教育の出発点であり、子どもが基本的な生活習慣・能力、信頼感、豊かな情操、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身に付ける上で重要な役割を担っています。

しかし、家庭教育を担う保護者が様々な課題を抱えながらも、身近に相談できる相手が見つからず、子育てで孤立してしまう状況が懸念されています。

そこで、多くの保護者が家庭教育について学ぶための場や語り合う機会を充実させるために、各市町・地域や企業で活躍できるファシリテーターが必要となります。家庭教育リーフレット「インターネットと子育て」や家庭教育学習資料を活用しながら、ファシリテーターとして学習講座やサロンをどのように進めていけばよいのかを学ぶ機会として、本講座を開催します。

2. 主催 滋賀県教育委員会

3. 対象

- (1) 家庭教育支援員、家庭教育支援員として活動を目指す方、家庭教育支援チーム関係者等
- (2) 各市町教育委員会家庭教育担当者、各市町児童福祉主管課子育て支援担当者等
- (3) 民生委員・児童委員
- (4) 子育てサポーター、子ども家庭相談員、スクールソーシャルワーカー、子ども食堂関係者、フリースクール関係者等
- (5) 公民館、コミュニティセンター職員
- (6) PTA関係者、学校園所職員、学校運営協議会関係者、地域学校協働活動推進員、学校評議員等
- (7) 県および各市町の社会教育委員、社会教育主事、社会教育士
- (8) しがふぁみ（滋賀県家庭教育協力企業協定制度）締結企業

4. 開催日時および会場 全2回

第1回 日時：令和8年8月26日（水）14:00～16:30 **【開催済】**
会場：滋賀県庁東館7階大会議室（大津市京町四丁目1番1号）

第2回 日時：令和8年10月20日（火）14:00～16:30
会場：米原市役所1階市民交流エリア コンベンションホール
（米原市米原1016番地）

5. 内容（2回シリーズで開催）

	内容	開催手法（参加定員）	主なテーマ
①	基礎を学ぶ機会に 【開催済】	・会場参加（50名程度）	「ファシリテーターって何？」 「ネット（生成AI等）と子育てについて」
②	スキルアップや自分たちの講座やサロンで生かす機会に	・会場参加（50名程度） オンライン参加	「不登校・ひきこもり支援について」

6. タイムテーブル

≪第1回≫ 基礎を学ぶ機会に！ **【開催済】**

- 14:00～ 開会、趣旨説明
- 14:10～ 学習講座、お話サロンの進め方（県生涯学習課員説明）
 - 「気軽に話し合える雰囲気をつくろう！～アイスブレイク part1～」
 - 「ファシリテーターって何？ ～ファシリテーターの役割を知ろう！～」
- 14:35～ 演習①
 - 「ファシリテーター経験者から学ぼう！ ～実際のファシリテートとは～」
- 14:55～ 休憩
- 15:05～ 情報提供「ネット(生成AI等)と子育て」
- 15:20～ 演習②
 - 「ファシリテーター役となり、話し合いを進めよう！」
 - (ネット(生成AI等)と子育て)
- 16:20～ 閉会

≪第2回≫ スキルアップや自分たちの講座やサロンで生かす機会に！

- 14:00～ 開会、趣旨説明
- 14:10～ 情報提供
 - 「不登校・ひきこもり支援について」
- 14:25～ 演習①
 - 「気軽に話し合える雰囲気をつくろう！～アイスブレイク part2～」
- 15:00～ 休憩
- 15:10～ 演習②
 - 「ファシリテーター役となり、話し合いを進めよう！」(不登校・ひきこもり支援)
- 16:20～ 閉会

7. 申込方法

- ・別紙チラシに掲載されているURLまたは二次元コードからお申込みください。
URLまたは二次元コードでの申込みが難しい方は、お問合せください。
- ・第2回の参加申込みは、令和8年10月8日（木）までにお願ひします。

8. その他

- ・2回シリーズとして実施します。第1回に引き続き、多数の御参加お待ちしております。
(①基礎を学ぶ機会に ②スキルアップや自分たちの講座やサロンで生かす機会に)

9. 問合せ先 滋賀県教育委員会事務局生涯学習課 地域・家庭教育係

T E L : 077-528-4654

F A X : 077-528-4962

E-mail: sekimoto-tadatoshi@pref.shiga.lg.jp